

キッチンセット

取扱説明書

このたびはキッチンセットをお買いあげいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みいただき、安全にご使用くださいますようお願いいたします。

この取扱説明書は加熱機器や電気製品などの専用の取扱説明書と一緒に、いつでも使える場所に大切に保管してください。 ㊞



目次 c o n t e n t s

- | | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 特に注意していただきたいこと… | 1 |
| 2 | 各部の名称…………… | 2 |
-
- | | | |
|----------|-------------------|---|
| 3 | ワークトップ、シンクまわり…… | 2 |
| ・使用上のお願い | | |
| 4 | 流し台／調理台／コンロ台／吊戸棚… | 3 |
| ・使用上のお願い | | |
| 5 | お手入れ方法とお願い…………… | 5 |
-
- | | | | |
|-----------------|---------------|---|---|
| 6 | アフターサービス…………… | 6 | |
| ・点検、修理の申し込み方法 | | | |
| 保証書・お問い合わせ…………… | | | 7 |

安全

使い方・お手入れ

サービス

1

特に注意していただきたいこと

この安全上の注意をお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



注意

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■取扱説明書は、お読みになった後、お使いになる方が、いつでも見られる場所に必ず保管してください。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。



この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

注意

扉が傾いたり、ガタついている時は、
丁番のネジをしめなおす。

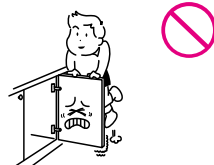
扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

※丁番の調整方法:4ページ参照



扉や、取手にぶら下がったり、扉を
大きく開けすぎない。

扉や、取手がはずれて、ケガをする
おそれがあります。



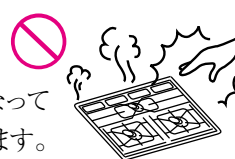
高温の油や熱湯を流さない。

排水装置や排水パイプは樹脂部品
なので、いたんで水もれやつまりのお
それがあります。ゆでこぼしは水を流
しながらおこなってください。



加熱機器の使用、使用直後は、
加熱機器周辺に手をふれない。

加熱機器周辺の表面温度が高くなっ
ているので、ヤケドをするおそれがあり
ます。



キャビネットやワークトップなどの角に頭を
ぶつけないよう注意する。

思いがけないケガをするおそれがあり
ます。



コンセントに水をかけない。

漏電やショートしたり火災のおそれ
があります。



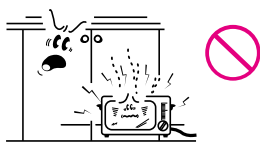
ガスコック及びガス管に注意する。

収納物がガスコックおよびガス管に干渉するとガスも
れするおそれがあります。



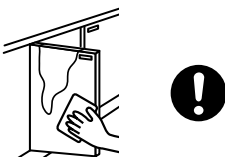
扉を閉めたキャビネット内で、電気製
品を使わない。

電気製品が故障したり、火災のおそ
れがあります。

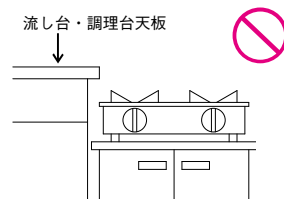


扉やキャビネットの面材に水が掛かっ
た場合は、すみやかにふきとる。

長時間ぬれたまま放置するとふくれた
り、はがれたりするおそれがあります。



流し台や調理台の天板より低いガス
テーブル(コンロ)を使用しない。



お願い

キッチン本体以外の機器等には専用の取扱説明書があります。必ずお読みください。

お手入れに使用する洗剤、薬剤は取扱説明書や容器等の注意事項、禁止事項を必ずお読みください。

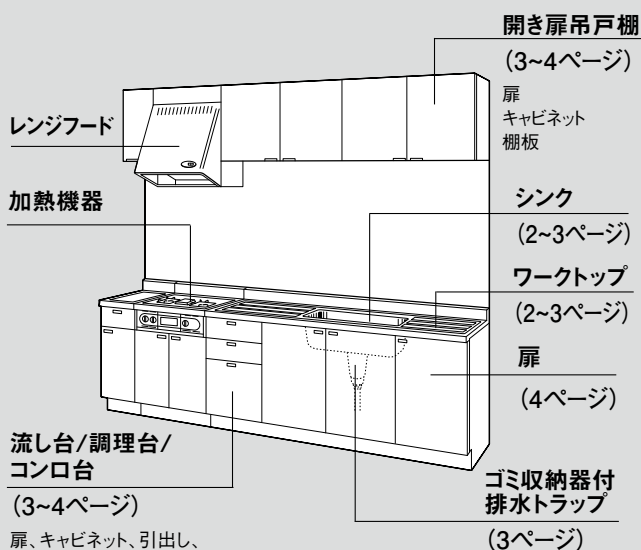


2

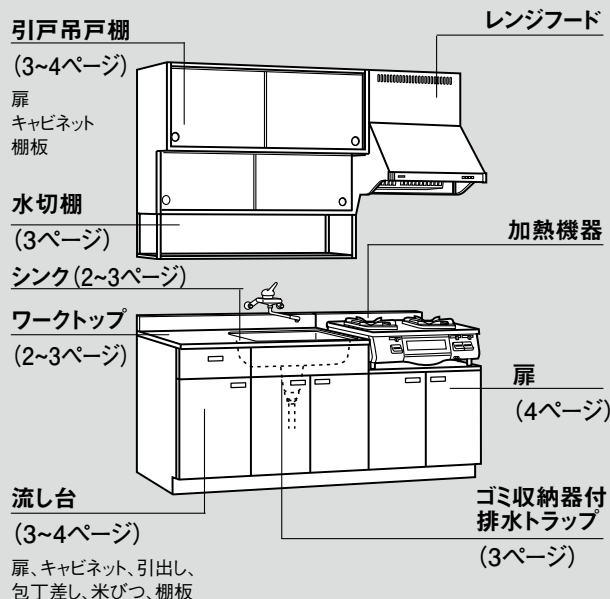
キッチンセット 各部の名称

●キッチンセットレイアウト例

(開き扉吊戸)



(引戸吊戸)



加熱機器、レンジフード、水栓金具、米びつなどについては専用の取扱説明書をご利用ください。この説明書は使用上支障のない範囲で略図や写真を使用して説明しています。お客さまの商品と一部異なる場合もありますので、ご不明の点はお買いあげいただいた販売店か、お客さま相談センターまでご相談ください。

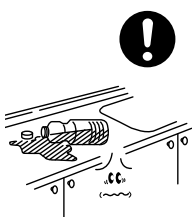
3

ワークトップ、シンクまわり

使用上のお願い

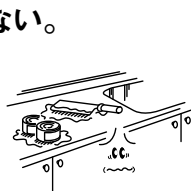
●汚れはすぐ洗い流す。

醤油・食酢・煮こぼれ・調味料などの汚れまたお手入れの際の洗剤・漂白剤などはすぐに洗い流してください。たまった水はふきとってください。放置すると汚れが落ちにくくなり、ワークトップの変色・サビの原因になります。



●ぬれた鉄製品を放置しない。

濡れた包丁や缶は、長時間放置しないでください。ぬれた鉄製品がサビると、そのサビがステンレスに移りサビさせます。



●衝撃を与えない。

ナベなど硬い物・重い物を落とすと、ワークトップやシンクの表面がキズつきます。また、ナベや大皿などを引きずると、表面にキズがつきます。



●包丁などを直接使用しない。

包丁やナイフなどの刃物を、ワークトップに直接あてると表面にキズがつきます。



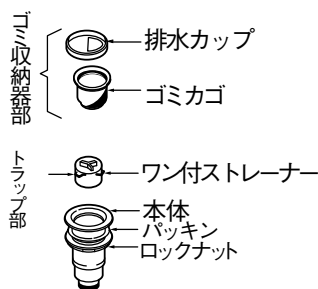
●高温の油や熱湯を流さない。

排水装置や排水パイプは樹脂部品なので、いたんで水もれやつまりのおそれがあります。ゆでこぼしは水を流しながらおこなってください。



排水トラップ使用上のお願い

●構造図です。



●ゴミはこまめに捨てる。

下水からの悪臭を防ぐ機構になっていますが、ゴミをためすぎると臭気のもとになります。水の流れも悪くなりますので、ゴミはこまめに捨ててください。

●排水の流れが悪くになったら。

排水の流れが悪くになったらワン(ワン付ストレーナー)を外して、掃除をしてください。それでも流れが悪い場合は、排水パイプ用の洗剤を使用してください。洗剤を使用する際は洗剤専用の説明書をよく読んでからお使いください。

●水が凍った場合。

冬期や寒冷地で、トラップ部にある水が凍ってしまう場合には、氷を溶かして使用してください。



4

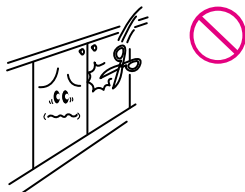
流し台／調理台／コンロ台／吊戸棚

扉・キャビネット・引出し・包丁差し・水切棚・米びつ

使用上のお願い

●ホーロー扉へ衝撃を与えない。

ホーロー扉は、耐衝撃性に優れています。しかし鋭利なもので強い衝撃を加えると、ホーローが剥がれることがあります。特に角への衝撃は、避けてください。



●棚板、キャビネット、引出しの最大積載重量

棚板の最大積載重量は20kgです。

吊戸棚の最大積載重量は60kgです。引出しの最大積載重量は、7.5kgです。のせすぎたり、重たい物を一カ所に集中させないで平均してのせてください。棚板やキャビネットが変形するおそれがあります。重たいもの、倒れやすいものは下に置いてください。吊戸棚の最大積載重量は棚板の最大積載重量とあわせて守ってください。

▼重量の目安		
皿	直径35cm	約1.0kg
皿	直径25cm	約0.5kg
皿	直径16cm	約0.2kg
フライパン	直径25cm	約1.0kg



●水切棚

重たいもの、こわれやすいものはのせない。

シンクの上に設置した水切棚に、濡れた食器を置くときは、すべて落ちないように気をつけてください。また重たいもの、こわれやすいものは乗せないでください。最大積載重量は7.5kgです。



●米びつ 専用の取扱説明書必読

米びつのお米は早めに補給してください。ときどき中を開けて天日通風するなど、清潔な状態でお使いください。ご使用方法、お手入れは専用の取扱説明書を必ずお読みください。

●包丁差し

⚠注意 包丁差しの中に納まったことを確認する。

包丁差しに包丁を納めるときは、刃先から入れ、中に収まったか確認してください。落とすと指や手足にケガをするおそれがあります。出すときもまっすぐに引出してください。

大きなものを収納しない。

包丁差しに納める包丁は、刃渡り200mm以下、柄の長さ140mm以下のものを使用してください。大きすぎると包丁差しからでてしまい指や手足にケガをするおそれがあります。

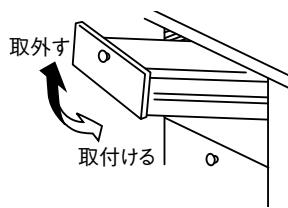
●ガスキャビネット

加熱機器によっては、機器の放熱のためキャビネット内部の温度が上昇してしまうことがあります。温度の影響を受けやすいものは収納しないようにしてください。

調整方法

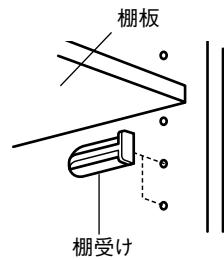
●引出しの取外し・取付け

完全に引出し、持ち上げ、そのまま引出して取外します。
取付けは取外しの逆の操作をしてください。



●棚板の動かし方

棚板は可動式となっております。
棚板をはずし、棚受けをお好みの位置に移動してください。棚受けは隙間のないよう奥まで差込んでください。

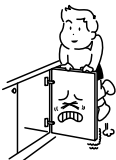


扉 使用上のお願い

●扉や引出しに乗らない。

⚠注意

扉や引出しに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。丁番やレールがこわれると扉や引出しが落下してケガをするおそれがあります。特に、お子さまにはご注意ください。



●扉はやさしく開閉する。

扉は軽く開閉できます。あまり強い力をいれずに開閉してください。
扉は90度以上開きます。隣のキャビネットや壁などに当たらないよう気をつけてください。扉や取手にキズがつきます。

●扉にテープを貼らない。

扉にセロテープやガムテープを貼ると、粘着剤で表面が侵されます。また、剥がした後、汚れが残るおそれがありますので貼らないでください。

扉の調整・取外し方

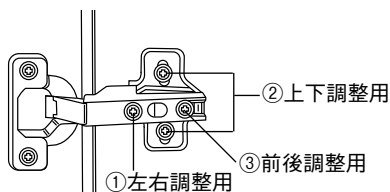
●丁番の調整

■木製扉の場合

扉は左右や前後のズレがないように取付けています。お客さまに調整していただく必要はありませんが、お使いになっていて扉がガタついたり微調整が必要な時は丁番の①②③のネジでおこなってください。

※②・③のネジをゆるめ

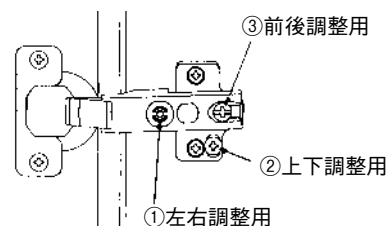
すぎると扉がはずれることがありますのでご注意ください。



■ホーロー扉の場合

扉の調整は丁番の①②③のネジによって調整できます。

※①②③のネジをゆるめすぎると扉がはずれることがありますのでご注意ください。



●左右調整したいとき

①のネジを左にまわすと丁番側に移動し、右にまわすと丁番と反対側に移動します。



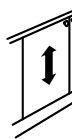
●前後調整したいとき

前後の傾きは③のネジで調整できます。



●上下調整したいとき

上下に扉が片寄っている場合は②のネジをゆるめて座金の位置を調整します。(上下2ヶ所の丁番を調節してください)



●扉にガタツキが発生した場合

②・③(ホーロー扉の場合:③)のネジを右側に回して固く締めつけます。



●扉の取外し

③の前後調整ネジをゆるめます。取り外される際は扉をしっかり支えながら行い、扉やキャビネットをキズつけないよう気をつけてください。

●調整後の確認

扉調整後は、全ての丁番の②と③のネジを確実に締め付けます。



ワークトップとシンクのお手入れ方法

- ワークトップ、シンクのお手入れは、布またはスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
- ・残った洗剤を固く絞った布でふきとってください。
 - ・ひどい汚れや落ちにくい汚れは台所用クリームクレンザーでキズがつかないようにやさしく磨いてください。



- 排水トラップのゴミカゴやフタ・ワンはこまめにお湯か中性洗剤で洗ってください。



木製扉、キャビネットのお手入れ方法

- 扉やキャビネットの面材に水が掛かった場合は、すみやかにふきとる。
長時間ぬれたまま放置するとふくれたり、はがれたりするおそれがあります。

- 通常のお手入れは柔らかい布でからぶきしてください。
布またはスポンジに薄めた台所用中性洗剤をつけて汚れを落としてください。次に水を含んだ柔らかい布で洗剤をふきとり、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

- キャビネットの汚れは柔らかい布かスポンジに台所用中性洗剤をつけてふきとります。洗剤は水を含んだ柔らかい布でふきとり、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。
隅にたまったゴミはブラシで取除いてください。油・調味料・食品の汚れを放置しているとサビやカビの原因になりますので早めにお手入れしてください。

- 引出しは汚れが溜まりやすい所です。ときどき取外して柔らかい布やスポンジに中性洗剤をつけて汚れをふきとります。洗剤は水を含んだ柔らかい布でふきとり、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

ホーロー扉、取手、キャビネットのお手入れ方法

- キャビネット内部と扉の汚れは、水または温水を浸した柔らかい布でふき取ってください。取れにくい場合は、台所用中性洗剤でふいたあと、からぶきしてください。

アルカリ性洗剤の使用禁止

- 扉、引出しのまわりのパッキンと取手は、アルカリ性洗剤に弱いので、水または温水を浸した柔らかい布でふいてください。アルカリ性洗剤が付いたときは、すぐにふきとってください。



- 引出しは汚れがたまりやすい所ですから、ときどき取出し柔らかい布やスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れをふきとります。洗剤は水を含んだ柔らかい布でふきとり、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

お手入れ上のお願い

■金属タワシ等の使用禁止

- ナイロンタワシ・メラミンスポンジ・金属タワシ・粉末クレンザーを使用しないでください。目には見えない細かいキズをつけます。



■ヌメリ取り剤の使用禁止

- 市販のゴミカゴ用のヌメリ取り剤は塩素ガスを発生させ、シンクや周辺のステンレスがサビる場合があります。使用しないでください。



■酸性薬品の使用禁止

- 硫酸・塩酸などの酸性薬品類は絶対に使用しないでください。サビや変色のおそれがあります。



■キャビネットへの硫酸・塩酸の使用禁止

■木製キッチン

- 硫酸、塩酸、アセトン、シンナー、ペイント除去液など薬品の使用禁止

■ホーローキッチン

- 硫酸、塩酸など薬品の使用禁止



本製品のホルムアルデヒド発散区分

表示内容				
1 商品名	キッチンセット	6 ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	P B	F☆☆☆☆
2 企業名	株式会社LIXIL		MDF	F☆☆☆☆
3 ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分ともF☆☆☆☆		合板	F☆☆☆☆
4 表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による。	7 本表示に関するお問い合わせ先	接着剤	F☆☆☆☆
5 製造番号又は年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。		お客さま相談センター	
			☎ 0120-190-521	

ご不審な点や故障のおきた際には、お買い求めいただいた販売店か、修理受付センターまでご連絡ご連絡ください。

1 点検・修理を依頼されるとき

- 商品に不具合がありましたら、再度、本説明書の故障・修理のページをお読みいただき、一度調整してみてください。
- 調整しても直らない場合や、記載している以外の不具合がある場合は、ご自分で修理しないで、お買い求めいただいた販売店か、修理受付センターまでご連絡ください。



警告

修理技術者以外の人は絶対に取付を行わないでください。
思わぬ事故が発生しケガをするおそれがあります。

■お申し込みの際には、次のことをご確認ください。

- 保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

保証期間中の修理

修理に関して必ず保証書をご提示ください。
保証期間中は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料・部品代です。

連絡していただきたい内容

1. おなまえ・おところ・電話番号

2. 商品名・品番

品番と製造番号をお知らせください。（キャビネット内側に貼付している「検査証」に記載されています。）
キッチンセット本体以外の組み込み機器などについては、専用取扱説明書と製品本体に品名表示があります。

3. 故障内容

不具合の状況をできるだけ詳しくお知らせください。

4. ご訪問希望日

当社は、当社がお客様から直接ご提供いただいたお客様の個人情報は、流通業者様等から間接的に取得いたしましたお客様の個人情報および流通業者様等の個人情報を、アフターメンテナンス等、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

2 サービス部品（補修用性能部品）について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。（BL認定品は10年）
この保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。

- *補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- *一部の部品（例えば、キャビネットの扉、ワークトップ）につきましては、同一部品で修理できない場合がありますので、ご了承ください。
- *キッチンセット以外の組み込み機器の補修用性能部品最低保有期間については、それぞれの専用取扱説明書をご覧ください。

3 廃棄処分について

廃棄処分の際は必ず許可を受けた専門業者に依頼してください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店または取扱説明書記載の修理受付センターに修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・販売店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品 名	キッチンセット		
保証期間	取付日より	2ケ年 (注1) (注2)	取付日
お客さま	おなまえ	無効	販売店名
	おところ		
	おでんわ		() -

お客さまへ

(注1) 取付日とは、

- ・改修工事の場合は、改修部分の工事の完了日とします。
- ・分譲住宅(建売住宅)、分譲および賃貸マンションの場合は、建築物が建築主さまへ引渡しされた日とします。
- ・建築主様が直接に取付される場合は、購入日とします。

(注2) レンジフードや加熱機器などの機能機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証書に関する書面に従います。

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定(保証規定)

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの販売店または取扱説明書に記載の修理受付センターにご依頼ください。
3. BL認定品は製品及び施工の不具合について、シンクの防水機能、キャビネットの本体の剛性については5年間、その他の不具合については2年間無料修理いたします。また、BL認定品には製品及び施工の瑕疵並びにその瑕疵に起因する損害に係る優良住宅部品瑕疵担保責任保険・損害賠償責任保険が付されています。
BL認定品は製品の裏面にBLマーク証紙が貼付されています。(但し、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費は有料となります。)
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - (1) 住宅用途以外(車庫、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や取付設置説明書等に基づかない取付に起因する不具合
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解、加工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気循環及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - (8) 小動物(犬、猫、ねずみ、小鳥、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争、暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - (12) 消耗品(パッキン)類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
 - (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷(*水道水とは水道事業体が供給する上水をいう。)
 - (14) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (15) 本書のお取付日、お客さまのお名前、販売店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの販売店または取扱説明書に記載の修理受付センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、6ケ年です。(BL認定品は10ケ年です)

《個人情報の取り扱い》

当社は、当社がお客さまから直接ご提供いただいたお客様の個人情報、流通業者様等から間接的に取得いたしましたお客様の個人情報および流通業者様等の個人情報を、アフターメンテナンス等、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照下さい。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、下記ホームページまで

<http://www.lixil.co.jp/>

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/9:00~19:00(年末年始の休みは除く)

TEL. ☎0120-0000-72
FAX. 0570-02-7027

商品についての技術的なお問合せは、LIXILお客さま相談センターまで
受付時間/平日9:00~18:00 土・日祝9:00~17:00(年末年始の休みは除く)

TEL. ☎0120-1905-21
FAX. 0570-02-0828